

うちの近所 コレイチ

わが町 自慢紹介 16



大阪ガラス発祥から260年 魔法瓶誕生101年

大阪の地場産業だった ガラス製品

大阪天満宮西側の蛭子門に「大阪ガラス発祥の地」の碑があります。江戸中期の宝暦年間（1751～1764年）に大阪天満宮の前でガラスの製造を始めた長崎の商人・播磨屋清兵衛が、「大阪ガラス商工業ノ始祖」だと記されています。1979年（昭和54年）に大阪硝子製品協同組合の設立30周年を記念して建立されました。



今年、日本電球会社の八木亭二郎氏が1912年（明治45年）に日本で初めて魔法瓶の製造を開始してちょうど101年めです。当時、天満宮周辺の同心町や与力町界隈は、ガラス工場が軒を連ね、日本のガラス工業をリードしていました。そのため、魔法瓶の中びんを作る優秀な職人が大阪に集中し、魔法瓶工業の中

心地となりました。中でも市川兄弟商会は現在の象印マホービンへと発展していったのです。

「まほうびん記念館」で「真空」にさわる!!

象印マホービン本社のある北区天満1丁目の「まほうびん記念館」を訪ねました。

ここでは「真空」を目で見て手でさわって確かめることができます。歴代のコマーションも放映されていて、思わず「懐かしい!!」。帰りには、お土産までいただきました。「まほうびん記念館」は事前予約制、見学希望日時・人数の連絡を。



TEL 06-6356-2340 (予約受付10時～16時)
開館時間：平日のみ10時～12時、13時～16時
土・日・祝日は休館
最大見学人数：1回約10人 入館料無料

16th Anniversary 「ひまわり」が



「ひまわり」

～沖縄は忘れない あの日の空を～

1959年6月30日に沖縄で起きた米軍のジェット戦闘機の墜落事故。石川市（現うるま市）の宮森小学校のコンクリート校舎に激突し、炎上しました。この事故は学童11人、住民6人の尊い命を奪い、多数の重軽傷者を出し、そして数千人の心に傷を負わせた大惨事となりました。そこはまるで生き地獄の有り様で、沖縄戦で多くの命を失った県民にとって悪夢の再来でした。遺族をはじめ県民の嘆き悲しみは尽きることはなく53年たった今日まで続いています。この映画はその遺族・被害者たちの証言を元に制作されました。

和な沖縄を願って、現在もなお危険と隣り合わせの米軍基地の現実に大きな疑問を投げかけます。

米軍墜落の大惨事を当該の小中学生として体験した主人公の良太には、長塚京三が沖縄の思いを演じ、良太の孫で大学生の琉一には「ALWAYS三丁目の夕日」シリーズで淳之介を好演した須賀健太。その琉一の恋人加奈役には、今年4月からのNHK連続テレビ小説「あまちゃん」のヒロイン役の能年玲奈が熱演しています。沖縄の本土復帰40周年記念の作品でもあります。

製作協力券など、全国の支援のもとでの映画の完成です。順次、全国各地で公開されていきます。

Culture Navi かるちナーヴィ

仲間と団結する喜びを味わいながら、闘っています



「スタンダップ」はシンガーソングライターのかわさきゆたかさんが作曲した「思想調査アンケート裁判」の応援歌です。

「謝らない前例」つかった橋下市長

桜宮高校の入試中止問題で、産経新聞が「橋下市長は高圧的」と批判しました。また、下村文科相は、「（橋下市長は）良く言えば発信力があるが、厳しく見れば、騒動を起こすきっかけになっている」とコメントしました。

思想調査アンケートで橋下市長自らが「間違ったことをしても謝らなくていい」という悪い前例をつくりました。私たちは裁判で「間違っていました。二度と同じようなことはしません」と橋下市長に謝ってもらいたいです。

私はアンケートに一度は記入しました。しかし、人間関係や個人の政治活動など、触れられないものに対して、処分で脅し回答を強要することへの恐ろしさを感じ、悩んだ末、提出期限日に破棄しました。その時、仲間が「業務に関係ないものに回答する必要はない」と励ましてくれたことが支えになりました。

今、原告としてオルグに出かけています。多くの方々から励まされて自分の行動が正しかったこと、仲間を大切にしている市労組があつて良かったと感じています。仲間と団結して闘う喜びを味わいながら闘いをすすめます。

「思想調査アンケート」裁判
原告55人の決意
スタンダップ
No.5 赤垣 光則さん

いまも心に響く 名詩・名歌・名語録

- 才あるものは徳あらず
- 徳あるものは才あらず
- 真材誠に得がたし
- 新井 白石 「折たく柴の記」より

はじめから完璧さを求めることはできない。才能があるものは人格に欠け、人格の優れた者は才能がないことが多い。両方兼ね備えた逸材は本当に見つけるのが難しい。江戸時代の儒学者・新井白石の言葉です。実際、すべてにおいてバランスのとれた人物というのは簡単には見つからないものです。それならば、逸材でなくてもそれを成長させるつもりで使う方が現実的。逸材の少ないことを嘆く前に、自分自身のことにも振り返る必要があります。

- 成功は必ずしも約束されていないが
- 成長は約束されている
- アルベルト・ザッケローニ (サッカー日本代表監督)

2010年8月31日の就任会見での言葉。最近の柔道女子日本代表や大阪市立桜宮高バスケットボール部などで発覚したスポーツ指導者による体罰について、「イタリアではこういうことは起こりづらい。指導者の重要な役割はアスリートを成長させ、育てていくこと。達成するために暴力は必ずしも必要ではない。ときに監督は感情をあらわにすることもあがるが、それと体罰を与えることは直結しない」と発言。スポーツ以外にも通じる言葉です。